



夢への架け橋

学校通信 文責 工

一人一人の確かな成長

今回の終業式は、厳しい寒さ対策として、図書室から各学級へのズーム配信の形で実施しました。友達と過ごす時間が長く、行事も多かった2学期。つまり、生徒が成長するチャンスも多い学期であったということです。

式に先立ち、延べ10団体、44名の個人に表彰を行いました。読書感想画・作文など文化活動での活躍も多くありました。学習委員会、図書委員会からは、「学習態度向上プロジェクト」「読書クラスマッチ」の表彰が行われました。生徒の日常活動へ取り組む姿勢にも成果が現れていました。特に、12月現在の図書貸出冊数は、前年度の11,883冊から21,050冊と1.77倍の伸びがありました。

式の中では、4名の生徒の代表者が2学期を振り返り、3学期への決意を堂々と述べてくれました。1年生の岩室さんは、「クラス目標に照らし、発表内容をみんなで考えた」、「3学期を進級する準備として大切に過ごす」と学級の成長を丁寧に振り返り、2年生の長瀬君は、「何事にも積極的に挑戦できた」、「周囲の支えへの感謝を学んだ」と2学期の充実感に触れました。3年生の徳永君は、「周囲の頑張りや支えに気づいた」、「3年生として成長し続ける姿を見せたい」と最上級生としての覚悟を力強く発表し、生徒会の疋田さんは、「生徒会が企画した取組でみんなの成長が見られた」、「自分のこと以外にも目を向けよう」と語りかけました。

校長からは、生徒の2学期の成長を認め称賛するとともに、「いじめは絶対に許さない」と共有しました。そして、「『何をしてくれるのか?』を待つのではなく、『何ができるのか?』を考えて行動できる3学期に」と結びました。

保護者・地域の皆様、2学期にいただいた本校教育活動に対するご理解とご支援、ご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。よいお年をお迎えください。



【山鹿中学校HP】